

科目	単元	特記事項・コメント	6月	7月	8月	9月	10月
【マイルストーン】							
出願準備							
1次試験							
1次合格発表							
2次試験							
最終合格発表							
【一般能力科目】							
数的処理	S	中学数学の知識でOK					
判断推理	S	7月中に終了予定 視聴が終わったら、1日1問ずつまんべんなく進めましょう					
空間把握	S	年明け					
資料解釈	S	年明け					
文章理解	S	年明け					
現代文	S	年明け					
英文	S	年明け					
【一般知識科目】							
国語	A	専門知識を学ぶ					
歴史	A	専門知識を学ぶ					
地理	A	専門知識を学ぶ					
政治	A	専門知識を学ぶ					
経済	A	専門知識を学ぶ					
社会	A	専門知識を学ぶ					
自然	A	専門知識を学ぶ					
理科	C	基礎知識を学ぶ					
化学	C	基礎知識を学ぶ					
生物	C	基礎知識を学ぶ					
地学	C	基礎知識を学ぶ					
法律	C	基礎知識を学ぶ					
経済学	C	基礎知識を学ぶ					
経営学	C	基礎知識を学ぶ					
社会学	C	基礎知識を学ぶ					
政治学	C	基礎知識を学ぶ					
心理学	C	基礎知識を学ぶ					
倫理	C	基礎知識を学ぶ					
英語	B	基礎知識を学ぶ					
外国語	B	基礎知識を学ぶ					
情報	B	基礎知識を学ぶ					
芸術	B	基礎知識を学ぶ					
体育	B	基礎知識を学ぶ					
音楽	B	基礎知識を学ぶ					
美術	B	基礎知識を学ぶ					
その他	B	基礎知識を学ぶ					
【文章理解】							
現代文	S						

STUDYing 公務員試験学習計画表

面談日 2022年7月21日
 面談回数 3回目
 志望先 特別区(目黒区)
 受験区分 行政
 学習開始日 2022年6月1日

優先順位の指標
 S: やらないことは許されない(やらないなら公務員試験引退を意味する)
 A: 優先的に対策する
 B: 余裕があればやったほうがよい
 C: 捨ててOK

タスク	優先度	特記事項・コメント	6月	7月	8月	9月	10月
【マイルストーン】							
出願準備							
1次試験							
1次合格発表							
2次試験							
最終合格発表							
勉強試験対策							
一般能力科目							
【数的処理】							
数的推理	S	中学数学の知識でOK					
判断推理	S	7月中に終了予定 視聴が終わったら、1日1問ずつまんべんなく進めましょう					
空間把握	S	年明け					
資料解釈	S	年明け					
【文章理解】							
現代文	S						

担任講師からのコメント

特別区 I 類

教養：数的処理⑨(数的推理⑥、判断推理⑤、空間把握④、資料解釈④)、文章理解⑨(現代文⑤、英文④) **28問必須解答**

人文科学④(日本史①、世界史①、地理①、思想①)、自然科学⑧(物理②、化学②、生物②、地学②)、社会科学④(法律②、経済①、政治①)、時事④ **20問中12問選択解答**

専門：憲法⑤、民法 I ⑤、民法 II ⑤、行政法⑤、ミクロ⑤、マクロ⑤、財政学⑤、政治学⑤、行政学⑤、社会学⑤、経営学⑤ **55問中40問選択**

志望動機の作り方についてお聞きしたいということで、ひととお話ししました。まずは「自分自身」「やりたい仕事」「志望する自治体(特別区)」の3つの関係性を考えていきましょう。特に前職が複数ある場合は、やはりいろいろ面接官に突っ込まれる可能性があるのも、それぞれの仕事内容とそこで得られた経験などをエピソード付きで語れるとよいでしょう。あとは、「自分のやりたいことが特別区であれば実現できるんだ!」ということを自信を持って答えられるようにする必要があります。このあたりは採用ホームページや動画、説明会などを通して、仕事の理解を深めていくことが大事です。面接試験までまだまだ時間はありますので、普段の勉強に加えて少しずつ進めれば大丈夫です。今はまだ明確でなくても、いずれしっかり話せるようになりますから、焦らずに進めていきましょう!

担任講師からのコメント
教養：数的処理⑨(数的推理⑥、判断推理⑤、空間把握④、資料解釈④)、文章理解⑨(現代文⑤、英文④) **28問必須解答**
人文科学④(日本史①、世界史①、地理①、思想①)、自然科学⑧(物理②、化学②、生物②、地学②)、社会科学④(法律②、経済①、政治①)、時事④ **20問中12問選択解答**
専門：憲法⑤、民法 I ⑤、民法 II ⑤、行政法⑤、ミクロ⑤、マクロ⑤、財政学⑤、政治学⑤、行政学⑤、社会学⑤、経営学⑤ **55問中40問選択**
 志望動機の作り方についてお聞きしたいということで、ひととお話ししました。まずは「自分自身」「やりたい仕事」「志望する自治体(特別区)」の3つの関係性を考えていきましょう。特に前職が複数ある場合は、やはりいろいろ面接官に突っ込まれる可能性があるのも、それぞれの仕事内容とそこで得られた経験などをエピソード付きで語れるとよいでしょう。あとは、「自分のやりたいことが特別区であれば実現できるんだ!」ということを自信を持って答えられるようにする必要があります。このあたりは採用ホームページや動画、説明会などを通して、仕事の理解を深めていくことが大事です。面接試験までまだまだ時間はありますので、普段の勉強に加えて少しずつ進めれば大丈夫です。今はまだ明確でなくても、いずれしっかり話せるようになりますから、焦らずに進めていきましょう!